

さかいまち 議会だより

No. 188

令和元年8月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会
〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873
ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>

片山さつき 内閣府特命担当大臣 表敬訪問



目次

- 正副議長就任のご挨拶…………… P 2
- 新しい議会の構成…………… P 3
- 令和元年第2回定例会議決事項…………… P 4
- 一般質問…………… P 5～7
- 令和元年第2回臨時会議決事項, 議会活動… P 7～8



フィリピン共和国マリキナ市 歓迎セレモニー

正副議長就任のあいさつ

議長就任のあいさつ

議長 倉持 功



町民の皆様方には、町議会に對しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、私はこの度、令和元年第2回境町議会定例会において、議長に再選されました。この4年間の実績を評価していただき、身に余る光栄と存じます。同時に、その職責の重大さを痛感し、身の引き締まる思いであり、議会の果たすべき役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に努めて参ります。昨年9月には、町と議会であり、アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市において、互いの首長と議会が友好都市協定を締結いたしました。

今後、英語教育の充実を目的に、姉妹校の締結等によるスポーツや文化の交流を深め、グローバル社会に対応した人材の育成に努めて参ります。

私たち議会は、町執行部と連携し町政の発展に努めると共に、住民と町執行部とのパイプ役として、住民一人一人に寄り添い、会話と議論を重ね、皆様のご期待にお応えする所存でございます。

今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

副議長就任のあいさつ

副議長 飯田 進



町民の皆様には日頃から境町議会に對しまして格別なご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

私は、令和元年第2回境町議会定例会におきまして副議長に再選されました。身に余る光栄と存じますとともにその任務と使命の重大さを深く感じ、改めて身の引き締まる思いでございます。

時代の移り変わりが著しいなか、令和という新しい時代を迎え、状況の変化に柔軟に対応できる体制を整備していくことが地方自治体に求められております。

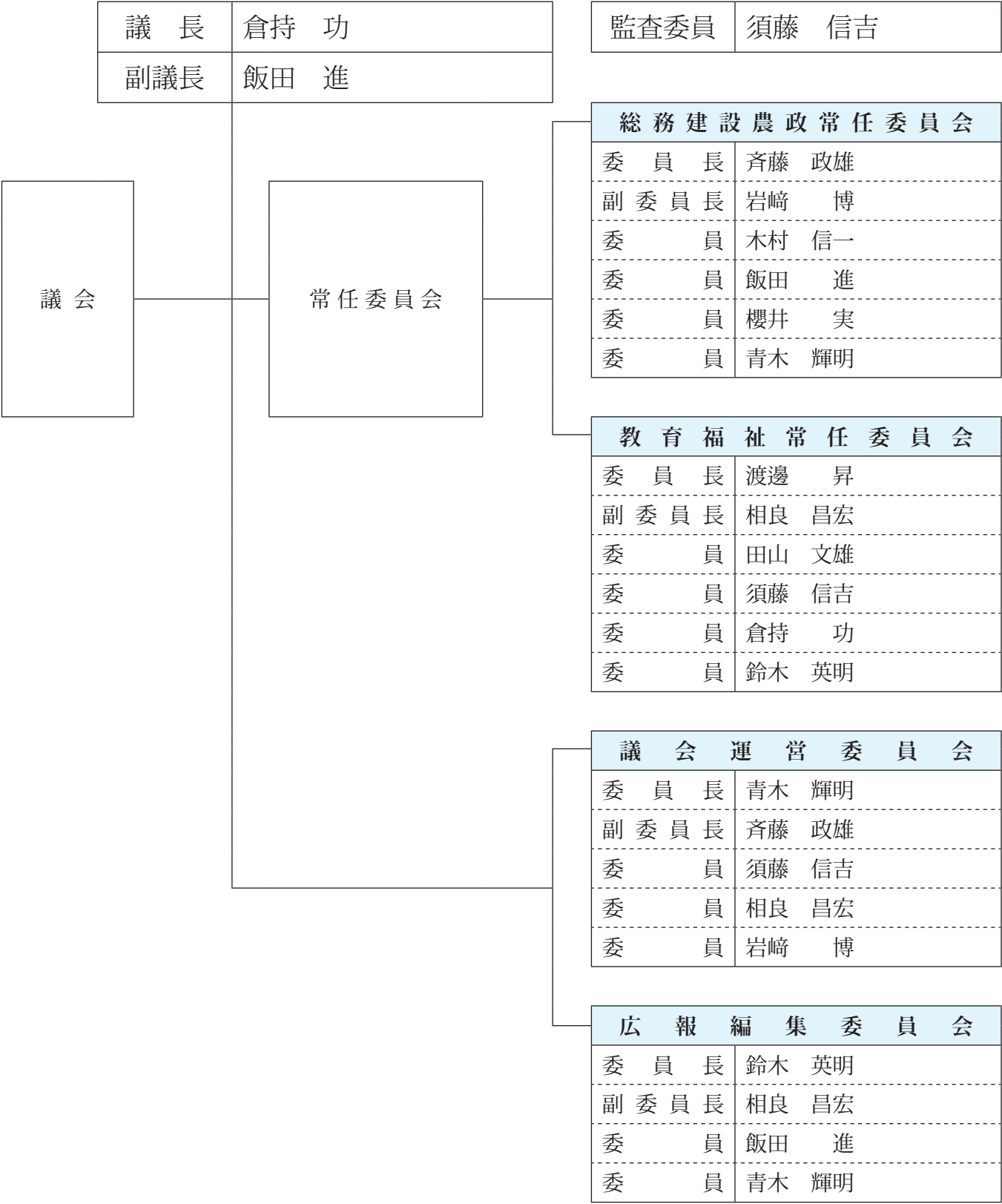
議会運営におきましては、議長

の補佐役として常に誠意を尽くし、公平公正かつ円滑な運営に努め、皆様のご期待に応えていく所存でございます。

今後、町民の皆様の声にしっかりと耳を傾け、議会として十分な審議を重ね誤りのない結論を出し、しっかりと説明責任を果たす、当たり前のことが当たり前に行われる議会、そのような議会運営を行って参ります。

終わりに、町民の皆様のご指導ご協力を重ねてお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

新しい議会の構成



さしま環境管理事務組合議会議員	倉持 功・木村 信一・渡邊 昇
茨城西南地方広域市町村圏事務組合議会議員	倉持 功・斉藤 政雄
茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員	飯田 進

令和元年 第2回定例会

6月17日～6月21日（5日間の会期）

全議案・原案可決



境町大字上小橋
須藤 信吉 氏

○境町監査委員の選任について議会の同意を求められ、即日原案同意されました。

人事案件

○平成30年度境町公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について

○平成30年度境町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について

○平成30年度境町一般会計予算事故繰越し繰越計算書について

報告

令和元年第2回定例会審議結果

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第27号	境町定住促進戸建住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	令和元年6月21日	原案可決
議案第28号	境町税条例等の一部を改正する条例案について	令和元年6月21日	原案可決
議案第29号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案について	令和元年6月21日	原案可決
議案第30号	境町介護保険条例の一部を改正する条例案について	令和元年6月21日	原案可決
議案第35号	工事請負契約の締結について	令和元年6月21日	即日 原案可決

補正予算

会計	予算現額	補正額	補正後の金額	
境町一般会計（承認第5号）	125億8,100万円	4,843万8,000円	126億2,943万8,000円	
境町一般会計（議案第31号）	126億2,943万8,000円	8,493万4,000円	127億1,437万2,000円	
特別会計	境町国民健康保険事業（議案第32号）	29億8,410万円	189万2,000円	29億8,599万2,000円
	境町介護保険事業（議案第33号）	19億8,240万円	37万8,000円	19億8,277万8,000円
	境町公共下水道事業（議案第34号）	9億6,160万円	1億1,388万4,000円	10億7,548万4,000円

アロハシャツでの本会議を開催

アメリカ合衆国ホノルル市との友好都市協定締結に敬意を表すると共に、更なる友好活動の推進を目的として、6月17日と18日の2日間、全議員並びに町執行部がアロハシャツを着用し本会議を行いました。



一般質問

1番 議席10番 田山 文雄 議員

- (1)発達障がいの支援の取組について
- (2)いじめ対策について
- (3)糖尿病性腎症重症化予防の取組について

2番 議席3番 相良 昌宏 議員

- (1)エコスクールについて
- (2)高齢者支援について

3番 議席5番 櫻井 実 議員

- (1)防災・減災対策について
- (2)高齢者健康対策について
- (3)児童の安全対策について

3人の議員が登壇しました

議席10番

田山 文雄 議員



発達障がいの支援の取組について

Q 早期発見や早期対応ができる体制づくりは、障がい児だけでなくその親にとっても重要であると思うが、当町の取組について。

A 県内の参考自治体が少ない中、引き続き保護者にとって利用しやすい個々の児童に寄り添えるセンター機能を探っていく。社会福祉課においては、障がい者等の福祉サービス窓口として町民の方へ各種サービスの相談・提供を実施するとともに社会福祉士、精神保健福祉士による相談体制を整えながら保護者の悩みに寄り添い各種相談に応じている。

(福祉部長)

いじめ対策について

Q いじめ対策アプリの導入で早期発見のために対応する動きが、全国的に広がっている。当町のいじめ対策についての取組について。

A 現在町内の中学校では約70%、小学校では20%から30%の児童生徒が携帯電話、スマホを所持しているという状況を考慮し、いじめ対策アプリの導入について今後も調査研究を進めていきたい。

(教育次長)

糖尿病性腎症重症化予防の取組について

Q 茨城県としても、糖尿病の重症化や腎不全、人工透析への移行を防止することを目的として、糖尿病性腎症重症化予防プログラムを策定したが、当町の取組について。

A 医療機関と連携して保健指導を行うことを猿島郡医師会等へお願いしているところである。今後、高血糖の方の糖尿病予防、糖尿病に起因する腎臓病の予防、さらには糖尿病性腎症重症化の予防

を推進することにより、腎不全や人口透析への移行を防止し、一人一人が健康を保持し、疾病予防を推進する事を目標に保険事業に取組んでいく。

(福祉部長)

議席3番

相良 昌宏 議員



エコスクールについて

Q 小・中学校におけるエコスクールの取組について。

A 平成23年度長田小学校における校舎の改築時にエコスクールパイロット・モデル校の認定を受けて、太陽光発電設備を設置した。また、各小・中学校に太陽光パネルを設置し、校舎の電力として使用する他、環境教育の教材としても活用している。今後とも「エコ

スクール・プラス」の対象とする施設・設備の整備について検討していく。

(教育次長)

高齢者支援について

Q 高齢ドライバーの免許返納について。

A 交通手段がないなどの理由により、免許を返納できない事などから、境町公共交通活性化協議会を設置し、境町地域公共交通網形成計画を策定中であり、当面は循環バスについて、10人乗りのワゴン車を、2ルート程度復活させる検討をしている。また、ブレーキとアクセルの踏み間違え防止機器「ペダルの見張り番」等の購入時の補助金も併せて検討していく。また、免許の返納に関わらず福祉タクシー利用助成事業を実施している。

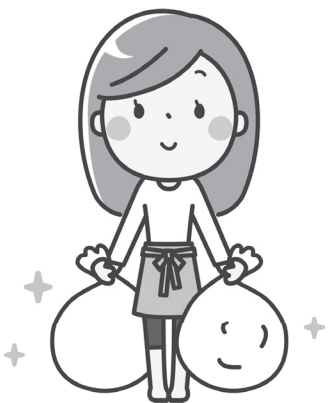
(町長・総務部長)



Q 高齢者のゴミ出し支援について。

A 町では高齢者の支援として、平成30年度から生活支援体制整備事業を社会福祉協議会に委託し実施している。町の生活圏域を2つに分け「えんがわ」と「つながり」の協議体を設置し、買い物や通院、ゴミ出しといった困りごとを地域の元気な高齢者やボランティア・民間企業等、行政に頼らない地域づくりを進めている。昨年のゴミ出し支援は「えんがわ」の2回となっている。

(福祉部長)



議席5番

櫻井 実 議員



防災・減災対策について

Q 広域避難所の備蓄品の保管について。

A 各指定避難所、防災倉庫も浸水する特性を踏まえ備蓄は最小限とし、令和4年までに避難対象者2日分の備蓄を計画している。また、広域避難所2校において未使用の空き教室の利用が可能であり、10月26日の総合防災訓練までに備蓄したい。

町としては、行政に全てを頼るのではなく、町外の知人宅に備蓄品を用意する等、各個人における避難準備を推進している。

(町長・理事兼防災安全課長)

Q 乳児用液体ミルクの備蓄品としての取組について。

A 栄養面、非常時の容易性、衛生面でも有効であり、厚生労働省の認可により、国内での製造販売が可能となった。適切な使用については、WHOの国際基準によって定められており、液体ミルクの理解を深めつつ一般の乳製品としての汎用性もあることから、給食センターでの活用を含め備蓄を検討している。

(理事兼防災安全課長)

Q 町内の各種避難所に「〇〇避難所」と表記した看板の設置について。

A 町内には、指定避難所12か所、福祉避難所4か所、緊急時の一時避難所として3階建以上の民間施設など12か所、合計28か所の施設を避難所として指定しており、何処が避難施設なのか分かるよう、先進事例を参考に看板の取付等を検討している。

(理事兼防災安全課長)

他2項目の質問【P5参照】

令和元年 第2回臨時会

7月8日 全議案・即日原案可決

令和元年第2回臨時会審議結果

議案番号	議案名	議決年月日	議決結果
議案第36号	工事請負契約の締結について	令和元年7月8日	即日 原案可決
議案第37号	工事請負契約の締結について	令和元年7月8日	即日 原案可決
議案第38号	工事請負契約の締結について	令和元年7月8日	即日 原案可決

○境町固定資産評価員の選任について議会の同意を求められ、即日原案同意されました。

境町
倉持 達弘 氏



議会活動

境古河IC周辺地区土地 区画整理事業 起工式

雇用及び税收の確保を目的に進めてきた、境古河IC周辺地区土地区画整理事業の起工式が5月27日に挙行されました。

ホノルル市 境町ウィーク

議会では、ホノルル市との友好都市協定をさらに進展させることを目的として、昨年引き続き、ホノルル市において盛大に開催された『境町ウィーク』に参加してまいりました。



新潟県見附市 行政研修

6月9日に、新潟県見附市の防災訓練を研修してまいりました。見附市では、平成16年7月に起きた新潟・福島豪雨により、市内を流れる刈谷田川が破堤し甚大な被害を受けました。この経験を教訓に、平成17年から市全体で行う防災訓練の実施時期を、6月の出水期直前に変更し、毎年1万人強の市民が参加しております。

境町においても、利根川の氾濫による大規模災害が懸念されていることから、議会では今後も研修等に積極的に参加し見識を深め、境町全体の防災意識向上に努めてまいります。



母子支援防災シンポジウム並びに片山さつき内閣府特命担当大臣表敬訪問

6月25日に東京大学において開催された「母子支援防災シンポジウム」乳幼児支援のための備蓄と液体ミルクのあり方」に参加してまいりました。

このシンポジウムでは、液体ミルクの先進国であるフィンランドにおける利用方法や、これからの日本における災害時のための備蓄及び活用等について、登壇者である橋本町長をはじめ小児科医等による様々な角度からの講演並びにパネルディスカッションが行われました。

シンポジウム終了後、本年3月9日に道の駅さかい「茶蔵」を視察いただいた、片山さつき内閣府特命担当大臣を表敬訪問させていただきました。これからの地方創生について懇談させていただきました。

◎広報編集委員会

委員長	鈴木 英明
副委員長	相良 昌宏
委員	飯田 進
委員	青木 輝明

